

2020年度 運輸安全マネジメントの取組み

輸送の安全に関する安全教育計画たて取り組みを実施



安全運転に関する社内研修



バッテリー点検整備講習



消火訓練



車両点検整備講習



救命救急講習



緊急避難訓練



安全運転に関する社内研修



ドライブレコーダー教育



雪中訓練



安全運転に関する社内研修

◆輸送の安全のために講じた措置

- ・ヒヤリハットの情報収集と共有の実施
- ・デジタコ・ドラレコを活用した講習の実施
- ・車両火災・事故を想定した緊急避難訓練を実施
- ・適性・適齢診断受診し、診断結果を基に教育・指導の実施
- ・救命救急講習を受講
- ・法令による車両点検整備のほかに、自社工場での車両点検整備の実施
- ・シートベルト完全装着を目指した指導の実施
- バス協会支給のカードの活用及び乗務員による注意勧告の徹底
- ・会社トップ等による点呼状況、整備点検状況、出先勤務状況等の監査
　　結果を基に教育、指導、講習を実施

◆輸送の安全のために講じようとする措置

- ・脳ドックの実施、健康状態の把握と管理指導を行う
- ・睡眠時無呼吸症候群 (SAS) 検査を全運転者を対象に実施
- ・ヒヤリハットの収集強化を行い、日頃から安全への意識の向上を高める

◆安全への投資

- ・輸送の安全に関する教育及び研修の実施
- ・従業員の健康管理に関する施策の実施
- ・デジタコ・ドラレコの全車装備
- ・安全確保のための予防整備の実施